

緊急性、専門性が高く継続的な診療が必要な疾患や診療の例	
診療科	症状
総合歯科	むし歯や歯肉に強い痛みを伴う場合 根の治療中でセメントの蓋が脱落してしまった場合 治療中の歯が痛いまたはかけてしまった場合 入れ歯が破損して痛くて噛むことができない場合 入れ歯の不具合で噛むことや飲み込むことができない場合 冠やブリッジの脱落により噛むことや社会活動が著しく制限される場合
小児歯科	急性症状を伴う外傷 (歯が抜けた、動いている、折れている、口の中からの出血) 歯が痛く食事がとれない場合(むし歯や歯肉に強い痛みを伴う場合) 歯肉や頬に腫れがある場合
矯正歯科	現在治療中で痛みを感じている場合 口の中の装置に不具合を生じている場合
口腔外科	外傷・損傷、炎症、悪性腫瘍で緊急を要する治療が必要な場合 通院中で服用中の薬が不足しそうな場合 <u>(電話等で連絡して下さい)</u> 顎関節の脱臼で口が閉じられない場合
インプラント科	インプラントの破折、脱落、緊急を要するインプラント周囲炎の場合
口腔内科 相談外来	通院中で痛みを伴う変化が生じた場合 通院中で服用中の薬が不足しそうな場合 <u>(電話等で連絡して下さい)</u>

※ 緊急で受診の必要性が判断できない場合は、電話でご相談ください。

電話 011-778-7575(代)

北海道医療大学病院 歯科部